

石橋駅周辺公共用地利活用について

石橋駅周辺公共用地の利活用に向けて

市では現在、老朽化した公共施設の集積化を図るとともに、石橋駅周辺市街地の賑わい創出を目指して、石橋総合病院跡地や石橋庁舎跡地の利活用を検討しています。

利活用の基本方針としまして、石橋総合病院跡地については、公民館・児童館機能をもたせた複合施設を新たに整備するとともに、余剰地の民間活用についての可能性を検討しています。また、石橋庁舎跡地については、市民が自主的にイベントを開催できる多目的広場として整備する方針です。

今年度、地域の代表者や関係団体からご意見等を伺う市民懇談会を開催しながら、具体的な整備計画の策定を進めていますので、ご理解ご協力をよろしくお願いします。

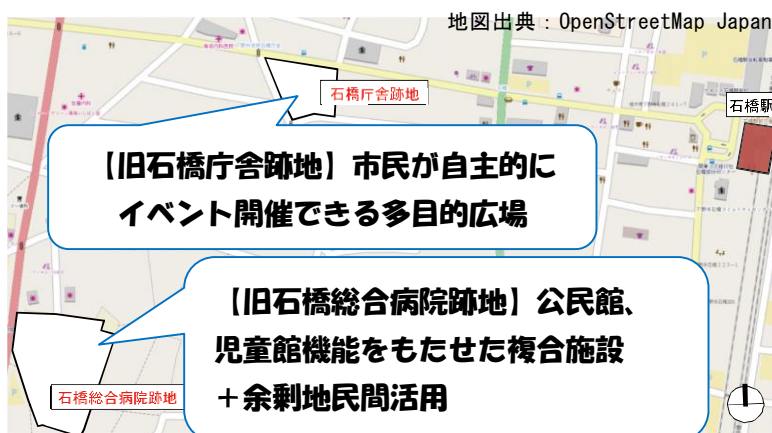


図 公共用地利活用の基本方針

市民懇談会を開催しました

9月27日に「石橋駅周辺公共用地利活用市民懇談会（1回目）」を開催しました。事務局から、利活用の基本方針、公共施設の現状、事業手法の考え方等を説明のうえ、委員の皆さまからご意見等を伺いました。

委員の皆さまから出された主なご意見を紹介します。



■市民懇談会委員（敬称略） 計9名

- 飯野 悦男（栄町1・2丁目自治会）
- 笠野 幸男（栄町3丁目自治会）
- 川俣 一由（下野市自治会長連絡協議会）【座長】
- 大垣 玉枝（下野市児童館運営委員会）
- 濱野 吉弘（石橋商工会）【副座長】
- 渡邊 喜正（下野市石橋中学校PTA）
- 小林 溶子（下野市公民館運営審議会）
- 中川 賢一（下野市文化協会）
- 倉井 金男（下野市民生委員児童委員協議会）

委員から出された意見

- ・複合施設について、公民館と児童館が連携し、多くの方が利用する施設としてほしい。
- ・多目的広場について、電源、水道、トイレの整備のほか、雨天時の対応も検討してほしい。
- ・若い世代に受け入れてもらえる、下野市らしい施設としてほしい。

事業の進捗状況は、随時、広報誌、市ホームページに掲載します。
次回の市民懇談会は12月11日（火）です。